

平成18年8月4日

各位

三井金属鉱業株式会社



東京都品川区大崎1-11-1

コード番号 5706 東証(第1部)

代表者 代表取締役社長 榎原 紘

お問い合わせ先

広報室長 桜井 若葉

電話 03-5437-8028

業績予想の修正について

平成19年3月期中間期業績につき、本年4月27日公表の予想値を、公表後の事業環境の変化等を鑑み、下記のとおり修正いたします。

なお、現時点では下半期の事業環境に不透明な部分があることから、通期業績予想については中間決算発表時に見直すことといたします。

記

1. 中間期業績予想(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

	連 結				個 別			
	前回予想 (A)	今回予想 (B)	増減額 (B)-(A)	増減率	前回予想 (A)	今回予想 (B)	増減額 (B)-(A)	増減率
単位	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%
売上高	252,000	280,000	28,000	11.1	155,000	166,000	11,000	7.1
営業利益	20,500	18,000	2,500	12.2	4,100	3,400	700	17.1
経常利益	23,500	23,500	0	0.0	7,800	9,800	2,000	25.6
中間純利益	12,500	20,000	7,500	60.0	4,300	15,000	10,700	248.8

2. 修正理由

当中間期において、金属価格が当初想定よりも高水準で推移していることなどから、売上高は4月27日公表の前回予想を上回る見込みですが、液晶関連素材など一部製品において需要が調整局面にあることや原材料・エネルギー価格の高騰などにより営業利益は前回予想に到達しない見込みです。ただし、持分法適用会社の業績向上などにより、経常利益は連結では前回予想並みとなり、個別では前回予想を上回る見込みです。さらに銅製錬事業の譲渡益を特別利益として第1四半期に計上したため、中間純利益は前回予想を大きく上回る見込みです。

なお、通期業績については、下半期の事業環境に不透明な部分があり、現時点で新たな予想値を提示することが困難なことから、中間決算発表時に改めて精度を高めた情報をお知らせすることといたします。

3. ご参考

(1) 4月27日公表の通期業績予想 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	連 結	個 別
単位	百万円	百万円
売上高	518,000	321,000
営業利益	44,000	8,000
経常利益	51,000	11,000
当期純利益	30,000	5,000

(2) 前期の実績 (平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	連 結		個 別	
	中間期	通 期	中間期	通 期
単位	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	232,506	503,370	146,221	317,074
営業利益	21,236	45,052	8,883	15,936
経常利益	23,946	50,487	11,149	20,653
当期純利益	8,019	23,374	2,615	7,568

以 上